

図画工作		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		<p>活動例の提示や児童の身近にある素材を取り上げ、活動例を提示することで児童の興味を引き、主体性を促す工夫・配慮がされている。</p> <p>内容の取扱いにおいて、「造形遊び」「絵や立体、工作に表す」「鑑賞」の題材例が、それぞれ一定数示されており、鑑賞題材については、各学年1題材の提示であるが、4ページにわたって記載があり、活動を深めるためのヒントも示されている。</p> <p>児童の発達段階に合致しない題材が見受けられることがあるので、指導に配慮を要する場合がある。</p> <p>I C T機器を用いた題材を指導する際に工夫する必要がある。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「みんなのギャラリー」で「地域文化」「日本の伝統文化」を取り上げていることで郷土を愛する心を育み、豊かな心や創造性の涵養につなげる機会となる。①⑤ ○ 活動例の提示で、児童の主体性を促す工夫・配慮がされている。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鑑賞題材については、各学年1題材の提示であるが、4ページにわたって記載があり、活動を深めるためのヒントが示されている。③ ○ 「造形遊び」「絵や立体、工作に表す」「鑑賞」の題材例が、それぞれ一定数示されており、指導計画を作成する上での参考になる。②③④ ○ 児童の身近にある素材を取り上げ、興味を引く題材を多く取り入れている。① ○ 「平和」「地域」「ユニバーサルデザイン」等の視点が入り込められている。①⑤ ○ 「造形の引き出し・学びのしりょう」としてさまざまな用具の扱い方・技法についての解説がある。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年の表紙サブタイトルが、造形活動への心情面を刺激するよう工夫されている。① ○ 活動例や作品例、用具の扱い方・技法についての解説の写真が大きく、見やすい構成になっている。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ p 2～p 4（折り畳みページ）を開くと、当該学年で取り組む題材について見通せるようになっている。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 携帯端末でQRコードを読み取りウェブページに接続すると、用具の扱い方についての動画を見ることができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多文化共生の視点がやや薄い。①
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「造形あそび」の題材例が、少ない。④
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 表紙に取り上げられている児童作品が、学年の発達段階に照らして、やや幼いところもある。①
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ I C T機器を用いた題材に工夫が必要である。① ○ 児童の発達段階に合致しない題材が見受けられる。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ インターネット上のデジタル資料を充実させる必要がある。②

図画工作		日文（日本文教出版株式会社）
総評		<p>「地域文化・伝統文化」「環境」「防災・安全」「平和・人権・福祉」「多文化共生」などの視点を取り入れた構成になっている。</p> <p>「造形遊び」「絵や立体、工作に表す」「鑑賞」の領域が、学年間で系統立てて構成・配列されており、6年間を通してバランスよく学習できるようになっていることに加え、幼小接続や小中接続のヒントになるページが設けられている。</p> <p>見開き2ページで題材例を示し、主体的・対話的で深い学びを実現するための道筋が示されている。</p> <p>児童の思いを表したふきだしが多く、ともすると自由な発想の妨げになる場合もある。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地域文化・伝統文化」「環境」「防災・安全」「平和・人権・福祉」「多文化共生」などの視点を取り入れた構成になっている。①⑤ ○ 幼小接続や小中接続のヒントになるページが設けられている。④ ○ プログラミング的思考を働かせる題材例が示されている。② ○ 見開き2ページで題材例を示し、主体的・対話的で深い学びを実現するための道筋が示されている。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各題材例に、資質・能力の三つの柱に基づく学習のめあてが示されており、評価の参考とすることができる。②③④ ○ 「造形遊び」「絵や立体、工作に表す」「鑑賞」の題材例が、バランスよく示されており、特に「造形遊び」の題材例が充実している。⑤ ○ 鑑賞の対象だけでなく、鑑賞の場面・活動内容についてもヒントとなる記述がある。⑥ ○ 巻末の「使ってみよう材料と用具」では、学年の発達段階に応じて取り扱う材料・用具の扱いについてくまなく丁寧に示されている。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 製本が丈夫で、表紙・裏表紙を含めた装丁が児童に親しみやすく、教科書を広げてみたいという意欲喚起を促すようになっている。① ○ 作品例や活動例の写真が、大きくて見やすく、児童にとって読みやすいように配慮されている。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「造形遊び」「絵や立体、工作に表す」「鑑賞」の領域が、学年間で系統立てて構成・配列されており、6年間を通してバランスよく学習できるようになっている。① ○ 各学年の題材例の中で扱われている材料・用具、表し方等が、各学年の発達段階をふまえ適切である。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真やイラストに、多様な児童（外国ルーツの児童等）や幼児、高齢者、障がいのある人とかかわる姿を掲載し、多様性を尊重する視点で編集されている。② ○ 各学年の中ほどに掲載している「ひらめきポケット」は、子どもたちの発想のヒントになる資料が多く示されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動の流れが詳しく示されている反面、児童の主体性を発揮した活動を阻む懸念がある。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用具や安全面の配慮についての記述がやや少ない。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料の色彩の鮮やかさがやや欠けるページも見受けられる。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の思いを表したふきだしが多く、ともすると自由な発想の妨げになる場合もある。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル教材との関連がわかる表示がほしい。②